

1 沼田市の農業の未来を考える

ただいまのおおだけ しょうた
大竹 翔太議員のご質問にお答え申し上げます。

本市においても、少子、高齢化による農業の担い手不足が深刻な課題となっており、力強い農業を継続していくためには、農業を継がれる方や新しく農業を始める方の育成が急務となっております。

農業従事者の減少につきましては、国や県の補助金を活用しながらトラクターなどの農業機械の購入を支援し農作業の効率化を図り省力化を進めるほか、新しく農業を始めたい方と農業者とのマッチングにより農業の技術指導を行い新しく農業を始めた方の経営の安定と定着を進めております。

次に、荒れ地の活用方法についてですが、農地利用状況調査により現状の確認を行い、利用可能な農地については、規模拡大を考えている農業者とマッチングを行い、貸し手から借り手へ効率的に農地の貸し借りができるようなシステムづくりが構築されております。

また、^{おおだけ}大竹議員の言われるとおり、沼田市では寒暖差の大きい気候を活かした、おいしい野菜や果物がたくさん生産されております。

本市で生産されるおいしく安全な農産物を多くの人に知ってもらい食べていただくため、海外への販路開拓や農産物を加工した特産品の開発への支援など、これからの農業が発展していけるよう努めているところであります。

以上申し上げまして、^{おおだけ}大竹 ^{しょうた}翔太議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。